教科	科目	単位数	学年	学科・選択等
工業	工業数理基礎	2	3	電気電子科

科目の概要	工業の各分野における具体的な事象を題材として、数学を道具として活用する。			
学習目標	工学に必要な数学的基礎を学ぶ。 演算などの数理処理能力を身に付ける。			
教科書	工業数理基礎（実教出版）			
副教材等	プリント			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	内容について興味を持ち、意欲的な態度で学習に取り組める。	問題や課題について自らが考え、判断し解決しようとする。 また、それらを工夫して他者に伝えられる。	学習内容を問題や課題を解くために活用できている。	計算の基礎を学び専門分野の演算に活用できる。 実際の技術への活用ができる。
評価の方法	定期テストの点数に加え、提出物への取り組み、丁寧さ、授業中の学習への取り組み状況、および上記評価の観点から総合的に判断し評価する。			
担当者より （注意事項等）	忘れ物をしないようにすること。 電卓持参のこと。			

◎年間学習計画

学習内容	４月	５月	６月	７月	９月	10月	11月	12月	１月	２月
基礎的な数理	○									
単位と数値処理		○								
乗り物の数理		○	○							
環境の数理				○						
数値処理とグラフ					○					
流れの数理						○	○			
構造物と部材の設計								○		
時間とともに変化する事象									○	
コンピュータによる数理処理									○	○